



能代市

社協だより

平成31年1月1日

No.60

●編集発行／社会福祉法人 能代市社会福祉協議会

〒016-0817 能代市上町12番32号

能代ふれあいプラザ2F

TEL 89-6000

FAX 89-6800

〒018-3151 能代市二ツ井町字三千町44番地34

二ツ井総合福祉センター

TEL 73-3801

FAX 73-5648



新年のご挨拶

能代市社会福祉協議会会長 田村 重 由

新年あけましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は、本会の活動に対しまして、深いご理解と温かいご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、国では、「我が事・丸ごと」をキャッチフレーズに、地域共生社会の実現を目指しております。少子高齢社会の進行により、地域社会全体の機能や世帯構造が変化しており、市民の抱える生活福祉課題も、社会的孤立、虐待、生活困窮、子どもの貧困などが複合し、福祉関係者だけでは解決が困難となる事業が顕在化していることなどがその背景にあります。

こうした課題等を解決していくためには、行政、専門機関、民生児童委員やボランティアの皆様はもとより、地域住民の皆様を含めた幅広い分野の方々が、連携・協働により、見守りや支え合いなどの支援体制を構築していかなければならないものと考えております。

本会では、生活困窮者や権利擁護を必要としている方々の相談や支援のための相談窓口の充実等をはかり、問題が深刻化する前の早期解決、予防活動に向けた取組等に鋭意取り組んでおりますが、今後も、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりに向け、きめ細かな施策を積極的に展開してまいります。

本年も、皆様には変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとって健やかで幸多き年でありませうとご祈念申し上げます、年頭のご挨拶とさせていただきます。

平成三十一年元旦

本年もどうぞ
よろしく
お願い申し上げます



会 長	田村 重由
副会長	藤田 定
理 事	鎌田 耕次
伊藤 祐子	能登 祐子
田村 久子	伊藤 誠
小山佳代子	田村 久子
淳城 聖子	小山佳代子
今立芙美子	淳城 聖子
石川 佳英	今立芙美子
佐藤 俊一	石川 佳英
直嶋 康則	佐藤 俊一
高堂 康男	直嶋 康則
監 事	高堂 康男
沢田石信夫	高堂 康男
工藤 政範	沢田石信夫

※この「社協だより」は、皆様から頂いた会費を活用して発行しております。

社協からのお知らせ

◆生活福祉資金貸し付けのご案内

●教育支援資金

低所得者世帯（生活保護基準額の1.7倍程度の世帯または生活保護世帯）を対象に無利子で教育支援金をお貸しする制度です。

□教育支援費 高校、大学、高等専門学校等の就学に必要な経費

貸付限度額

高校・・・月3.5万円以内
高専・・・月6.0万円以内

短大・・・月6.0万円以内

大学・・・月6.5万円以内

据置期間

卒業後6ヶ月以内

※特に必要と認める場合に限り、貸付月額の1.5倍の額まで貸付可能

□就学支度費

高校、大学、高等専門学校等の入学に必要な経費

貸付限度額

50万円以内

据置期間

卒業後6ヶ月以内



●総合支援資金

失業された方などを対象に、相談支援（就労支援、家計指導等）を行い、自立が見込まれる世帯に必要な資金をお貸しする制度です。

□生活支援費

生活再建までに必要な生活費

貸付限度額

2人以上・・・月20万円以内
単身・・・月15万円以内

据置期間

6ヶ月以内

償還期間

10年以内

□住宅入居費 住宅の賃貸契約に必要な経費

貸付限度額 40万円以内

据置期間 6ヶ月以内

償還期間 10年以内

□一時生活再建費 日常生活費で賄えない、一時的に必要な経費

貸付限度額 60万円以内

据置期間 6ヶ月以内

償還期間 10年以内

問合せ 能代市社会福祉協議会

☎ 89-6000

◆制服リユース事業

子育て世代の方々を支援することを目的に、市内の中学校、高校を卒業したり、成長で着ることがなくなった制服を引き取り、必要としている世帯に無償で提供します。

また、皆さまが保管している制服を必要な方のために橋渡ししますので、ご提供下さい。

事業対象校 能代市内の中学校・高等学校

利用対象者 生活に困窮している世帯（生活保護世帯含む）等で市内の中学校・高等学校に在籍する生徒、

入学・転校予定の児童生徒

※制服のご提供は、どなたでも可能です。ただし、提供された制服は、返品いたしません。

提供された制服は、返品いたしません。

提供された制服は、返品いたしません。

提供された制服は、返品いたしません。

◆弁護士による無料法律相談所

開催日 1月23日（水）
2月27日（水）
3月27日（水）



場所 能代市社会福祉協議会面談室

時間 午前9時30分～正午

定員 市内在住の方 先着5名

問合せ 能代市社会福祉協議会

☎ 89-6000

◆いきいきサロン支援事業の登録団体募集

高齢者や子育て中の親子、障がいを持つ方などが、地域の公民館や集会所等を拠点に、地域で孤立することなく安心して暮らせる地域づくりを目的とした「ふれあい・いきいきサロン」の運営に申し助成します。

対象団体 65歳以上の高齢者、就学前の子育て中の親子、身体・知的・精神障がいを持つ方や世代間の交流を目的とした団体

助成額 3千円を限度に参加者1人100円及び会場借上料千円を限度に助成します。

助成回数 毎月1回まで

問合せ 能代市社会福祉協議会

☎ 89-6000

いきいきサロン活動の様子



ぬくもり喫茶（高齢者サロン）



ツインクル（子育てサロン）

◆雪対策支援事業

●雪んこレンジャー（除雪ボランティア）募集

自力で除雪を行うことが困難な高齢者世帯等のために、除雪ボランティアを募集しています。個人だけでなく団体・学校（部活）・企業等の登録も可能です。

除雪範囲は生活圏（生活路、ガ
スボンベ・ストーブ排気口周辺
等）の確保に必要な最小限度です。
屋根の雪下ろしや駐車場の除雪は行いません。



●燃料費の助成

個人・団体等で所有する除雪機等を使用して高齢者宅等（自力で除雪を行うことが困難な世帯等）を除雪する場合に燃料費（冬期間1シーズンで上限は個人5千円、団体1万円）を助成します。

要件 ・個人ボランティアの場合は3件以上の高齢者宅等を除雪すること。

- ・団体ボランティアの場合は、地域内の高齢者宅等を除雪すること。
- ・活動後、指定する報告書に自治会長からの証明等が必要となります。

●小型除雪機&軽トラックダンプの貸出

自力で除雪を行うことが困難な高齢者世帯等に対して除雪支援する場合に、小型除雪機、軽トラックダンプ等を無料で貸出します。



※この燃料費の助成及び貸出する小型除雪機等の燃料費は、能代市福祉基金事業を活用しています。

問合せ 能代市社会福祉協議会

☎89-6000

◆平成31年度福祉団体等助成事業

（共同募金事業）の申請受付

対象団体

市内に在住し、地域住民を対象に自主的に地域福祉活動を行う福祉団体、ボランティア団体、NPO法人などで、共同募金運動に積極的に参画、推進する団体

対象事業

- ・高齢者、障がい児・者、児童・青少年の暮らしを支えるための活動
- ・その他、住民全般の福祉課題を解決するための活動

※対象となる事業は、市内において実施される地域福祉活動です。

助成額

1団体10万円を限度とし、予算の範囲内で審査委員会において決定します。

※同一事業で助成を受ける期間は5年を限度とします。

申請期限

平成31年2月8日（金）まで

申込み

能代市共同募金委員会（能代市社会福祉協議会内）

問合せ

能代市社会福祉協議会

☎89-6000

※申請書は、能代市社会福祉協議会窓口または、ホームページからダウンロードできます。



◆ニツ井いきがいスクール

●ふっちゃんカフェ

開催日 毎月第3水曜日

時間 午後1時30分～3時30分

参加費 無料（参加自由）

場所・問合せ ニツ井総合福祉センター

☎73-3801

◆高齢者料理教室

開催日 2月22日（金）

時間 午前10時～午後1時

定員 概ね65歳以上の方20名

場所 ニツ井公民館

問合せ ニツ井総合福祉センター

☎73-3801



【ご寄付】

平成30年11月14日（水）能代厚生医療センター（院長太田原康成）様より、10月に開催した病院祭の収益金33,060円を能代市社会福祉協議会へご寄付いただきました。ありがとうございました。

この寄付金は、地域福祉活動に使わせていただきます。



最近の主なできごと

【能代市社会福祉大会 11月9日】

この大会は、福祉関係者が一同に会し共通理解を深め、社会福祉に功績のあった個人及び団体に感謝の意を表すために開催し、今年度は地域福祉の向上に貢献された10個人、3団体の方々が表彰されました。記念講演では、KT福祉研究所代表の松藤和生氏より「地域で共に支え合うしくみづくり～見守りと支え合いの地域福祉～」と題したご講演をいただきました。

《表彰者一覧》

- 安井 節子 (二ツ井地区更生保護女性の会)
- 菊池 豊 (二ツ井・藤里地区少年保護育成委員会)
- 野村 マス (槐・四日市自治会)
- 渡部 幸枝 (能代市連合婦人会)
- 福井 ミヤ (能代市連合婦人会)
- 淡路 エツ (能代市連合婦人会)
- 松橋 秋子 (能代市連合婦人会)
- 市川 ミエ子 (能代市連合婦人会)
- 豊澤 恭子 (二ツ井町赤十字奉仕団)
- 井川 チナ (個人ボランティア)
- のしろコカリナ会 (能代市ボランティア連絡協議会)
- 秋田県立二ツ井高等学校吹奏楽部
- 能代市立二ツ井中学校生徒会

(敬称略)



二ツ井生きがいスクール

【相続・遺言についての講話 11月1日】

能代公証役場の高橋仁氏より「相続と遺言」について講話をいただきました。日頃関心はあっても、なかなか制度的なことにふれる機会のなかった内容に、参加者は自分自身の今後について改めて考えさせられる時間となりました。

【お楽しみ会・健康講話 11月14日】

健康講話で大館ヤクルト販売(株)職員の方から腸内の健康を保つ3つのリズムについてのお話がありました。運動や声を出すことも免疫力を高めることに繋がるとのことで、会の最後には参加者全員で季節の歌を合唱しました。

ボランティアセンター事業

【災害ボランティアセンター運営訓練

11月30日】

災害ボランティアセンターの運営に向けての訓練を行いました。秋田市社協の石井誠也地域福祉課長から、今年5月の水害で災害ボランティアセンターを設置した時の運営や被災者への支援活動についての講話をいただきました。運営訓練では、受付、ニーズ、マッチング班などを設置し、実際の動きについて確認しました。訓練後にはボランティア役の参加者から、様々な課題が聞かれ、今後の運営について考えさせられる訓練となりました。



【ボランティアのつどい「ボランティアリーダー養成研修」12月1日】

特定非営利法人ぼらんたすの栗原穂子事務局長より、ボランティア活動の基本的なことについて講話いただきました。活動の先には、相手がいること、その相手の立場や気持ちについて、参加者同士で学び合いました。

